

清水崑マンガ原画等資料 アーカイブ化事業

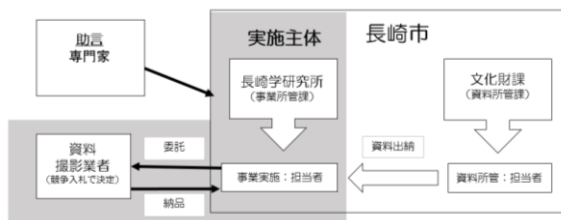
長崎市

概要／課題

現在、日本のマンガが世界的に評価を受け隆盛を極める中、大人マンガの集団である「漫画集団」について、その存在が忘れられつつある。昭和期を中心に活躍した彼らは政治マンガ、著名人や演劇などの取材に本の挿絵や装丁など現在のジャーナリスト、イラストレーター、作家に類する多彩な活躍を見せている。長崎市出身の清水崑（1912～1974）は、漫画集団の代表的なマンガ家である。朝日新聞を中心に掲載した政治マンガが好評を博し、更に『かっぱ天国』に代表される、児童が人間のようなユーモアあふれる生活を送るかっぱ漫画は社会現象となり、清水崑の代名詞ともなっている。本事業では、清水崑マンガ原画等資料の撮影と目録の整理を行い、清水崑の個人研究及び普及活動に資する素材作りを行った。

体制／手法

マンガ原画等 資料撮影体制



- 資料撮影事業については、長崎学研究所が業者に撮影を業務委託し立ち合いの元で実施した。
- 目録の整理作業については、長崎学研究所担当者が実施した。

成果

【成果物】

- ・ 清水崑マンガ原画等資料の高精細画像。
- ・ 清水崑マンガ原画等資料目録。

【公開方法】

- ・ 清水崑マンガ原画等資料の目録公開。
- ・ 著作権者の承諾及び模写等許可申請を行うことで画像利用が可能。かっぱ川太郎原画／清水崑展示館蔵
- ・ 清水崑展示館の展示で活用。

【今後の公開方法】（予定）

- ・ 令和5年度発行の長崎学研究所紀要『長崎学』第8号にて資料紹介を掲載。
- ・ 長崎市民向けの清水崑に関する講座の実施（令和5年度予定）。

【見込まれる社会的利用】

- ・ マスコミ、研究機関からの画像利用。
- ・ 清水崑の個人研究、同年代のマンガ家の研究資料として活用。
- ・ 清水崑に関する、普及啓発を目的とした講座での活用。
- ・ 展示活動での利用。
- ・ 政治漫画を中心として、近現代史を専攻する学生の教材資料として活用。

【文化的・社会的・経済的な意義】

- ・ 清水崑マンガ原画等資料目録を公開することで、資料と利用者（マスコミ・研究者・ミュージアム関係者など）のアクセスを容易にし、資料の活用と研究の促進が図られる。
- ・ 清水崑並びに同年代のマンガ家たちのマンガ史、近現代史上における位置づけの検討を行う基礎資料としての活用が見込まれる。長崎市では、令和5年度発行の長崎学研究所紀要『長崎学』第8号にて本事業の資料紹介を行い、成果発表を行う。
- ・ マンガ史及び近現代史、長崎学に関する研究資料、教材資料としての活用を目指す。



政治マンガ原画／
清水崑展示館蔵